

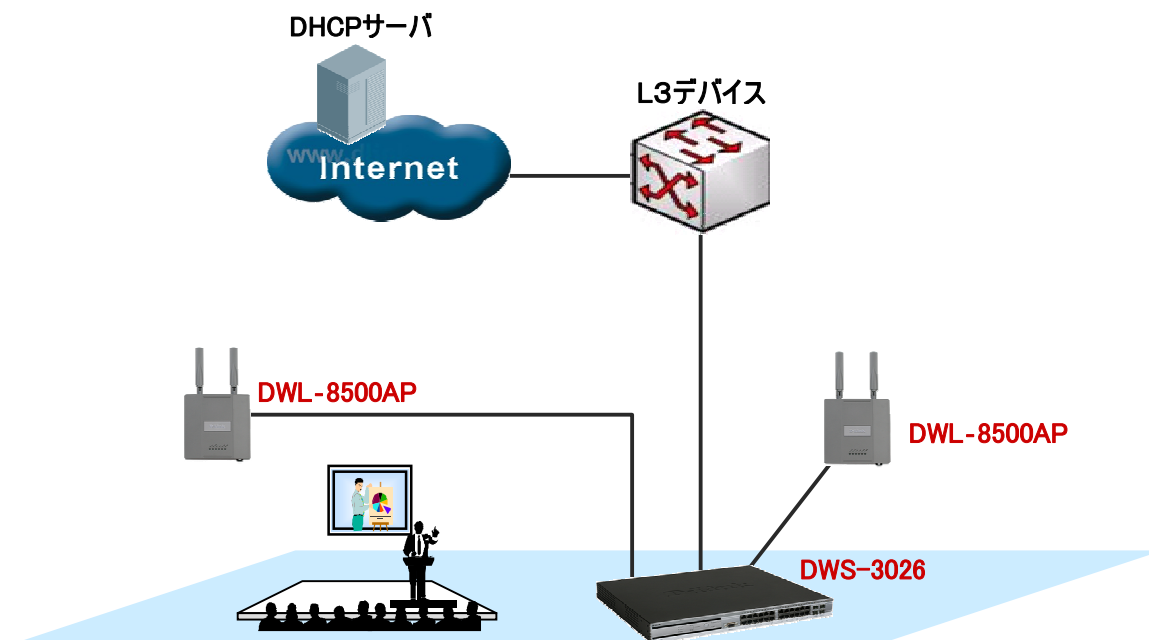
2007/2/23

Advanced Internet Tour in Hiroshima, 2007において、
無線スイッチ（DWS-3026）と無線 AP（DWL-8500）の実証実験を実施。

ディーリンクジャパン株式会社（本社：東京都港区港南、代表取締役社長 大久保 融）は、広島国際会議場で2007年1月15日から1月19日まで行われていたインターネット関連の学会： **Advanced Internet Tour in Hiroshima, 2007** ～ 最先端インターネット技術への誘い ～ 「*1 ADVNET2007、*2 ITRC 総会・シンポジウム 2007、JGN2 シンポジウム、SAINT（インターネットと応用の国際会議）、IA・QAI 研究会等々」におきまして、主催である広島大学 教授 相原 玲二先生のご協力により **ADVNET2007** と **ITRC 総会・シンポジウム 2007** の会場内のネットワークとして実証実験を行いました。使用した機器は、アクセスポイント集中管理対応のワイヤレススイッチ **DWS-3026** と IEEE 802.11a/b/g 準拠の無線アクセスポイント **DWL-8500AP**×2 式の構成です。



<構成図>



ADVNET2007(1/15PM-1/16AM)

約60名/1日あたり

ITRC 総会・シンポジウム 2007 (1/16PM)

約60名

セミナー会場内にアクセスポイント集中管理対応のワイヤレススイッチ **DWS-3026** と IEEE 802.11a/b/g 準拠の無線アクセスポイント **DWL-8500AP**×2 式を利用し、セミナー中でも約60名の参加者が IEEE 802.11a や IEEE 802.11b/g で同時に接続し、ストレスのないネットワーク運用ができる実績が実現されました。又、その他会場や周辺のアクセスポイントが検出されましたが、ワイヤレススイッチ **DWS-3026** が自動的に電波出力制御を行い、アクセスポイントのバランスも確認できました。

アクセスポイント集中管理対応のワイヤレススイッチ **DWS-3026** と IEEE 802.11a/b/g 準拠の無線アクセスポイント **DWL-8500AP** は、2007年2月9日より受注開始しております。アクセスポイント集中管理対応のワイヤレススイッチ **DWS-3026** は、10/100/1000BASE-T(自動認識)24ポート搭載、SFPポートとのコンボポートが4ポート、10ギガアップリンク用拡張スロットを2スロット装備し、無線アクセスポイント **DWL-3500AP** 及び **DWL-8500AP** と組み合わせて使用するだけで、簡単に能率良くハイレベルな無線環境を集中管理可能な L2/L3 ローミング機能対応のワイヤレススイッチ。アクセスポイント自動検知、不正アクセスポイント検知、SNMP やクライアント管理など、様々なマネージメント機能搭載、Web ベースの GUI、Telnet、SSH により設定を行うことが可能。また、ワイヤレススイッチ 1 台当た

り、最大 48 台のアクセスポイントとワイヤレススイッチ 4 台をグルーピングすることで最大 192 台のアクセスポイントの集中管理を実現し、複数台のアクセスポイントを監視、および一括設定を行うことが可能。更に、オプションのトランシーバや拡張モジュールを使用することで、高セキュリティかつ高パフォーマンスでクオリティの高いネットワーク構成が実現できる。

IEEE 802.11a/b/g 準拠の無線アクセスポイント **DWL-8500AP** は、IEEE 802.11a/b/g 準拠の高セキュリティで高速な屋内用無線アクセスポイント。豊富なセキュリティ機能と QoS、そして外装素材にメタルの筐体を採用し、耐熱性、防塵性にも優れ、柔軟で快適な無線ネットワークを提供する。最大 54Mbps までのスループットと D-Link108G テクノロジーにより、最大 108Mbps (Turbo モード) の高速通信が可能、WPA/WPA2 エンタープライズ、64/128/152bit の WEP 暗号化機能、MAC アドレスフィルタリング、SSID のブローキャスト機能の無効化、マルチ SSID 機能などにより機密情報の漏洩などから防衛するビジネスユースにもっとも重要な安全性を確保。

ディーリンクジャパンでは、今年発売する製品においては、様々な利用環境下における実証・実績作りを行い、使用データの収集ならびに製品開発部門へのフィードバックを行い、日本国内のみならず世界の D-Link としてネットワークベンダーの地位を確立します。

*1 ADVNET: [広帯域ネットワーク利用に関するワークショップ実行委員会](#)

*2 ITRC: [日本学術振興会産学協力研究委員会 インターネット技術第 163 委員会](#)



DWL-8500AP(本体)



DWS-3026(本体)